



### 講座特徴

この講座では、ビジネス場面で実際に求められる日本語や文化知識、マナー、スキルなどについて深く学ぶことができます。

厳選されたテーマについて各分野の専門家から 指導を受けることのできる貴重な機会です。ま た、留学生の就職活動で大きな強みとなる「BJT ビジネス日本語能力テスト」(公益財団法人日本 漢字能力検定協会)の試験対策も含まれていま す。BJT 受験予定の方は本講座を有効に活用し てください。

今期は新たな講師を迎え、より厳選したテーマ全 14 コースからご自身が興味のある講座を自由に選ぶことができます。当日講座に参加できなかった場合も、申し込んだ方は全員後日講義動画を閲覧することが可能です。ぜひ、この機会にビジネス日本語やビジネス文化について理解を深め、日本語力の向上および今後のキャリア構築に役立ててください。

toyo-jlp@tugs.co.jp

TOYO Japanese Language Program

### 講座概要

期	間	2023年02月07日(火)~2023年02月13日(月)全7日間		
形	式	Webex を用いたオンライン形式		
対 象 N2(JLPT) 合格以上の外国人留学生、 または外国人社員の方。 ※東洋大学以外の方も受講できます。 ※海外の国地域からの参加も歓迎します。		または外国人社員の方。 ※東洋大学以外の方も受講できます。		
募集コース		7トピック、14コース ※各トピック前半は理論(Theory)、後半は実践(Practice)の2部構成		
定 員 各回 1,000名(先着順)		各回 1,000 名 (先着順)		
費	用	一部有料		
申込	期間	2023年01月13(金)~02月02日(木)(JST)		
講座	申込	下記の申込サイトよりお申込いただけます。		

TOYO Japanese Language Program サイト

- 講座は全て日本語で行われます。
- 1コースのみの参加も複数コースの参加も自由に選ぶことができます。
- 講座終了後アンケートに回答した方は、講師が配付を許可した場合のみ講座で 使った資料を閲覧することができます。

URL: https://toyo-jlp.com

■ 有料コースは、72分(講義時間の80%)以上講座に参加した方は、 東洋大学認定修了証をダウンロードできます。

# コース日程

#### 専門家による特別公開講座を 14 コースから自由に選べる!

日程	<u> </u>	時間	テーマ	コース名	講師	所属
2070(1)	01	13:00~14:30	ビジネス文化と	ビジネス現場で求められるマナー	遠山詳胡子	株式会社遠山ビルディング 代表取締役
2月07日(火)	02	14:50~16:20	マナー	ビジネス文化知識と習得のためのトレーニング※	牛窪隆太	東洋大学国際教育センター 准教授
28005(-1/)	03	13:00~14:30	ビジネス日本語	ビジネスで求められるコミュニケーションと BJT日本語能力テスト	山田乃理子	公益財団法人日本漢字能力検定協会 普及第二部部長
2月08日(水)	04	14:50~16:20	能力テスト	BJT実践演習/今後の学習に役立つ資料とツール※	田中祐輔	青山学院大学 准教授
2月09日(木)	05	13:00~14:30	スピーキング	日本語学習者の発音習得の困難点と対策	木下直子	早稲田大学 准教授
2月09日(水)	06	14:50~16:20	& リスニング	ビジネス日本語聴解実践演習※	陳秀茵	東洋大学国際教育センター 講師
2月10日(金)	07	13:00~14:30	翻訳•通訳	ビジネス日本語と翻訳・通訳 -2つの言語を行き来する面白さ-	石川慎一郎	神戸大学 教授
2万10口(並)	08	14:50~16:20	<b>都小、地</b>	ビジネス日本語の論理的構造と実践演習※	牛窪隆太	東洋大学国際教育センター 准教授
2月11日(土)		13:00~14:30	コミュニケーション	ビジネス日本語のコミュニカティブアプローチ	田中祐輔	青山学院大学 准教授
2/3   「山(土)	10	14:50~16:20	コミエニケーション	コミュニケーション能力育成のための日本語文法※	陳秀茵	東洋大学国際教育センター 講師
2月12日(日)	11	13:00~14:30		ビジネス日本語と敬語表現	前田直子	学習院大学 教授
2H   2G(G)	12	14:50~16:20	敬語表現	場面別ビジネス日本語表現演習※	陳秀茵	東洋大学国際教育センター 講師
2月13日(月)	13	13:00~14:30	ビジネス現場	ビジネス現場で働くための日本語 一日本企業で働きたい方のために一	杉山充	一般財団法人海外産業人材育成協会 (AOTS)日本語教育センター センター長
	14	14:50~16:20		ビジネス日本語読解実践演習※	牛窪隆太	東洋大学国際教育センター 准教授

※のコースは有料コースです。(税込 1,100 円 / コース)

### 【講座申込】

右側の QR コード、または URL よりお申込いただけます。

TOYO Japanese Language Program サイト

URL: https://toyo-jlp.com



#### 【本講座に関するお問い合わせ】

TOYO Japanese Language Program

E-mail: toyo-jlp@tugs.co.jp





## 講師紹介



石川 慎一郎神戸大学・教授

神戸大学文学部卒業。神戸大学大学院文学研究科・岡山大学大学院文化科学研究科修了。博士(文学)。専門はコーパス言語学、応用言語学。静岡県立大学講師・広島国際大学講師・神戸大学助教授(准教授)を経て、2004年より現職。計量国語学会理事、日英言語文化学会理事、英語コーパス学会元会長。主著に『ベーシックコーパス言語学』、『ベーシック応用言語学』ほか。主な訳書として、『概説コーパス言語学―手法・理論・実践』、『コーパス語彙意味論一語から句へ』、『D.H. ロレンス短篇全集 第4巻』(「二羽の青い鳥」)など。



中窪 隆太 東洋大学国際教育センター・准教授

獨協大学外国語学部卒業。早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程修了。博士(日本語教育学)。Waseda Education(Thailand)・タイ早稲田日本語学校副主任講師、早稲田大学日本語教育研究センター助手、関西学院大学日本語教育センター日本語常勤講師・言語特別講師を経て、現職。専門は、質的データ分析法、教師研究、実践研究。



きのした 木下 直子 早稲田大学・准教授

早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程修了。博士 (日本語教育学)。韓国・釜山外国語大学校日本語科専任講師、明海大学総合教育センター専任講師などを経て、早稲田大学日本語教育研究センター准教授。専門は、音声教育、第二言語習得、日本語学習アドバイジング。Web教材「つたえるはつおん」の開発のほか、MOOCs (大規模公開オンンライン講座 edX) に「Steps in Japanese for Beginners」全9コースを提供し、現在約15万人の登録者がいる。2019年 Waseda e-Teaching Award 大賞、2020年 Waseda Teaching Award 賞、2021年 e-Teaching Award Good Practice 賞を受賞。



すぎやま みつる 杉山 充 一般財団法人海外産業人材育成協会 日本語教育センター・センター長

早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程修了。 大学卒業後、中国の高校や日本国内の日本語学校で日本語 教師として従事。2006年に株式会社モリタに入社し消防 車の海外営業を担当。2008年より一般財団法人海外産業 人材育成協会(AOTS)へ転職。留学生の就職支援、日本 企業で働く外国人材の実態調査、外国人材向けの日本語研 修・教材開発等に従事。現在は一般財団法人海外産業人材 育成協会(AOTS)の日本語教育事業全般を統括しながら、 日本語教育サービスの法人営業も行っている。



たなか ゆうすけ 田中 祐輔 青山学院大学・准教授

筑波大学日本語・日本文化学類卒業。早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程修了。博士 (日本語教育学)。日本学術振興会特別研究員、中国復旦大学講師、早稲田大学国際学術院助手、東洋大学講師・准教授を経て現職。多文化共生・国際文化交流・日本語教育をテーマに、留学生への日本語教育、JSL 児童への日本語教育、日本語教材分析と開発、言語政策、日本語教育史、ビジネス日本語教育、日本文化の海外発信などを研究。第32回大平正芳記念賞特別賞、2018年度日本語教育学会奨励賞、2017年度早稲田大学ティーチングアワード総長賞、2020年度東京大学オンライン授業等におけるグッドプラクティス総長表彰受彰、2022年第1回 SDGs 岩佐賞、など受賞。



陳 秀茵 東洋大学国際教育センター・講師

広東海洋大学外国語学部日本語学科卒業。神戸大学大学院 人文学研究科博士課程前期課程・後期課程修了。博士(学 術)。ドイツハンブルク大学、神戸大学アシスタント、神 戸芸術工科大学、日本経済大学など非常勤講師・専任講師 を経て、現職。専門は、現代日本語文法、日本語教育、日 本語学、コーパス言語学。

日本語学習者の視点から、現代日本語文法の文末表現と、 漢字漢語研究に取り組む。文法・語彙の理論知識に基づいて、学習者ならではの学習困難点、注意点を踏まえ、日本 語力向上のための勉強のコツなどを提示する。



とおやま しょうこ 遠山 詳胡子 株式会社遠山ビルディング 代表取締役

全国の企業や団体で研修や講演を行い、幅広い年齢層を対 象に指導している。

株式会社遠山ビルディング代表取締役、東洋大学観光学部非常勤講師、一般社団法人日本ホテル・レストランサービス技能協会 テーブルマナーマスター講師、一般社団法人メンタルへルス協会 メンタルヘルスカウンセラー、公益財団法人日本ブライダル文化振興協会 初代ブライダルマスター、国際コーチング連盟認定 国際コーチ、MAGIC COLORS STYLE 日本代表。東洋大学大学院国際地域学研究科国際観光学博士前期課程修了。



まえた なおこ **前田 直子** 学習院大学・教授

東京大学文学部卒業 (言語学)。大阪大学大学院博士後期 課程修了 (現代日本語学)。博士 (文学)。東京大学留学生 センターを経て、2002年より学習院大学助教授、2008 年より学習院大学教授。日本語文法学会会長。日本語学研究と日本語教育研究分野において、重要な論文、書籍、日本語文法の教材など多数。また、『ビジネス日本語教育の展開と課題』(ココ出版)を上梓し、当該分野においても重要な提言を発信している。



やまだ のりこ 山田 **乃理子** 日本漢字能力検定協会 普及第二部部長

2001 年三菱電機 (株) 入社。稲沢製作所にて昇降機の電気機械部品の資材購買を担当。

2004年(株)リクルートキャリアへ転職。企業の人材採用支援、個人のキャリアアドバイスを経て、2013年よりマネジメントおよび自社中途採用者の選考・育成に従事。 2015年より現職。学生および社会人の日本語コミュニケーションスキル UP に向け、学校や企業への人材育成支援活動を行っている。

### コース詳細

	講座名	概要
01	ビジネス現場で求められるマナー	ビジネスでは、それぞれの場面にふさわしいマナーが求められますが、具体的にどのようなことに気を付けるべきでしょうか。本講義では、マナーの専門家の話を聞き、各場面でのマナーとマナーの考え方について学びます。
02	ビジネス文化知識と 習得のためのトレーニング※	ビジネス日本語の習得にはビジネス文化や慣習への理解が必要不可欠です。本講義では、文化 理解のための理論的枠組みを紹介しながら、実際場面で文化を理解するためのトレーニングを 行います。
03	ビジネスで求められるコミュニケーションと BJT日本語能力テスト	本講義では、日本で働くビジネスパーソンがどのようなコミュニケーションを求められているのかを紹介し、ビジネスにおけるコミュニケーション能力を測定する試験「BJT ビジネス日本語能力テスト」の特色や出題例について解説します。
04	BJT実践演習/今後の学習に 役立つ資料とツール※	ビジネス・コミュニケーション能力を測定するための試験として、BJT ビジネス日本語能力テストがあります。本講義では、BJT ビジネス日本語能力テストの特色と出題傾向を紹介しながら、試験対策と学習する際のポイントについて解説します。
05	日本語学習者の発音習得の困難点と対策	わかりやすい発音で情報を伝達することは、円滑なコミュニケーションを行ううえで、誰もが求められる基本的な力です。本講義では、ビジネス日本語について音声の観点から取り上げ、発音習得の困難点を確認しながら、それらを克服するための学習方法について考えます。
06	ビジネス日本語聴解実践演習※	理論の講義内容を踏まえ、実際のビジネス場面での聞く活動について、問題演習と解説を通じて理解を深めます。講義の中では、音声を聞いて情報を理解し、練習問題を解きながら、ビジネス日本語に必要な聴解力を高めるための方法を学びます。
07	ビジネス日本語と翻訳・通訳 -2つの言語を行き来する面白さ-	「外国語としての日本語」を使って仕事をする場合、母語との間で、翻訳や通訳の作業を求められることも多いでしょう。それでは、翻訳や通訳の現場において要求される知識とはどのようなものでしょうか?「Traduttore、traditore(翻訳者は裏切り者)」という有名な言葉を糸口として、日本語へ(から)の翻訳や通訳の面白さと難しさ、また、そこから見えて来る日本語という言語の特性について考えます。
08	ビジネス日本語の論理的構造と実践演習※	ビジネス日本語の論理構造とはどのようなものでしょうか。本講義では、「論理的にまとめる」 場面を想定し、基本的な知識を確認しながら、問題演習と解説を通じて理解を深めます。実際 に文章を書いてもらいますので、ノートなど書く環境を準備して受講してください。
09	ビジネス日本語のコミュニカティブアプローチ	ビジネス日本語を学ぶためには、日本語を使ったコミュニケーションについて理解する必要があります。1980年代前後から盛んになったコミュニカティブ・アプローチの議論以降、コミュニケーションの「場面」が注目されるようになりました。ビジネス日本語において「場面」とはどのように考えるべきでしょうか。本講義では、ビジネス日本語をコミュニカティブ・アプローチの観点から考え、効果的な学習方法について解説します。
10	コミュニケーション能力育成のための 日本語文法※	ビジネス場面で日本語を使えるということは、言語知識を持っているだけではなく、それらを使ってコミュニケーションを行えるということです。本講義では、日本語文法の観点から、「聞く・話す・読む・書く」四技能において身につけるべきコミュニケーション能力について考えます。
11	ビジネス日本語と敬語表現	ビジネス日本語というと敬語を連想し、苦手意識を感じる人も多いのではないでしょうか。本講義では、敬語の基本的な考え方を確認しながら、ビジネス場面で使われる敬語表現、美化語などを解説し、日本語学的観点から理解を深めます。さらに、敬語学習に役立つコンテンツとその学習方法について紹介します。
12	場面別ビジネス日本語表現演習※	ビジネス日本語学習では、場面別に表現を理解することが有効です。本講義では、実際のビジネス場面で使われる敬語表現(会話の中での表現)について、問題演習と解説を通じて理解を深めます。実際に問題を解いてもらいますので、ノートなどを準備して受講してください。
13	ビジネス現場で働くための日本語 一日本企業で働きたい方のために一	外国人材が必要とされる産業が多様化し、働く現場も複雑となっています。ビジネス現場で求められる日本語力はどのようなものでしょうか。本講義では、日本企業が外国人材に求める資質や日本語レベル、新人外国人社員が直面するコミュニケーション問題を解決するためのストラテジーなど現場に役立つ日本語力スキルを解説し、それを身につけるための有効な学習方法と資料を紹介します。
14	ビジネス日本語読解実践演習※	ビジネスでは素早く情報を理解することが求められます。この講義では、実際のビジネス場面における読む活動について、問題演習と解説を通じて理解を深めます。ビジネス文書を使って必要な情報を読み取る練習を行いますので、パソコンから参加してください。





#### **COURSE FEATURES**

In this course, you will learn about the Japanese language, cultural knowledge, manners, and skills actually required in business situations.

This is a valuable opportunity to learn from experts in each field about carefully selected topics. It also includes preparation for the "BJT Business Japanese Proficiency Test" (Japan Kanji Aptitude Testing Foundation), which is a great help for international students in their job hunting activities. If you plan to take the BJT examination, this course will be great use to you.

This term, with new instructors, participants can freely choose courses of their own interest from a total of 14 courses with more carefully selected themes. If you are unable to attend the course on the day of the lecture, all those who have signed up will be able to view the lecture videos at a later date. Please take this opportunity to deepen your understanding of business Japanese and business culture, and use it to improve your Japanese language skills and build your future career.

toyo-jlp@tugs.co.jp

TOYO Japanese Language Program

#### **COURSE OUTLINE**

PERIOD	February 07 - February 13, 2023 (7 days in total)		
FORMAT	Online, organized over Webex		
TARGET	International students or employees who have passed N2 (JLPT) or above.  * Non Toyo University student can also take this course.  * Participation from abroad is highly welcomed.		
COURSE	7 topics, 14 courses  * Each topic consists two parts: Theory (the first half) and Practice (the second half)		
CAPACITY 1,000 participants per lecture (first-come-first-served basis)			
FEE Some courses charged			
APPLICATION PERIOD	January 13 - February 02, 2023 (JST)		
COURSE APPLICATION	Please apply from the site below.  TOYO Japanese Language Program Site  URL: https://toyo-jlp.com		

- Courses will be conducted entirely in Japanese.
- You can freely choose to participate in only one course or multiple courses.
- Those who responded to the questionnaire after the course will be able to view the materials used in the course only if the instructor has given permission to distribute them.
- For paid courses, those who have attended at least 72 minutes (80% of the lecture time) of the course can download the Toyo University Certificate of Completion.

# **SCHEDULE**

You can choose between 14 lectures, delivered by distinguished experts in the respective fields!

LECTURES ON	No.	TIME(JST)	TOPIC	LECTURES	LECTURERS	INSTITUTION
Tue.	01	13:00~14:30	Business Culture	Japanese Business Etiquette	Shoko TOYAMA	Toyama Building Co.Ltd (CEO)
Feb. 07	02	14:50~16:20	and Manners	A Practical Exercise in Japanese Business Culture*	Ryuta USHIKUBO	Toyo University Center for Global Education and Exchange (Associate Professor)
Wed.	03	13:00~14:30	BJT Business Japanese	Business Japanese Logical Communication & BJT Business Japanese Proficiency Test	Noriko YAMADA	The Japan Kanji Aptitude Testing Foundation(Head of Division)
Feb. 08	04	14:50~16:20	Proficiency Test	BJT Practice Exercises / Materials and Tools for Future Learning*	Yusuke TANAKA	Aoyama Gakuin University (Associate Professor)
Thu.	05	13:00~14:30	Speaking &	Difficulties and countermeasures for Japanese learners to learn pronunciation	Naoko KINOSHITA	Waseda Unibersity (Associate Professor)
Feb. 09	06	14:50~16:20	Listening	A Practice Exercise in Business Japanese Listening Comprehension*	Xiuyin CHEN	Toyo University Center for Global Education and Exchange (Lecturer)
Fri.	07	13:00~14:30	Translation	Business Japanese and Translation/Interpretation -The joy of switching between two languages-	Shin'ichiro ISHIKAWA	Kobe University(Professor)
Feb. 10	08	14:50~16:20	& Interpretation	Logical Structure and Expression Practice in Business Japanese*	Ryuta USHIKUBO	Toyo University Center for Global Education and Exchange (Associate Professor)
Sat.	09	13:00~14:30	Communication	Business Japanese and the Communicative Approach	Yusuke TANAKA	Aoyama Gakuin University (Associate Professor)
Feb. 11	10	14:50~16:20	Communication	Japanese Grammar for Developing Communication Skills*	Xiuyin CHEN	Toyo University Center for Global Education and Exchange (Lecturer)
Sun.	11	13:00~14:30	Honorific	Honorifics in Business Japanese	Naoko MAEDA	Gakushuin University(Professor)
Feb. 12	12	14:50~16:20	expressions	A Practical Exercise in Business Japanese Expressions*	Xiuyin CHEN	Toyo University Center for Global Education and Exchange (Lecturer)
Mon.	13	13:00~14:30	Business Scene	Business Japanese for working in a Japanese Company	Mitsuru SUGIYAMA	Head of the Japanese Teaching Center at the Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnership
Feb. 13	14	14:50~16:20		A Practice Exercise in Business Japanese Reading Comprehension*	Ryuta USHIKUBO	Toyo University Center for Global Education and Exchange (Associate Professor)

Courses marked with \* are paid courses. (1,100 yen / course)

#### **[COURSE APPLICATION]**

Apply from the QR code on the right site or the URL below.

TOYO Japanese Language Program Site

URL: https://toyo-jlp.com



#### [CONTACT]

TOYO Japanese Language Program

E-mail: toyo-jlp@tugs.co.jp





## LECTURER PROFILES



Shin'ichiro ISHIKAWA

B.A. in Literature, Kobe University. M.A. in Literature and Ph.D In literature, Kobe University and Graduate School of Cultural Sciences, Okayama University. Prof.Ishikawa's research covers corpus linguistics and applied linguistics. After working as a lecturer at the University of Shizuoka, a lecturer at Hiroshima International University, and an assistant professor (associate professor) at Kobe University, he has been in his current position since 2004. He is also a board member of the Mathematical Linguistic Society of Japan, the Association for Japanese and English Language and Culture, and a past president of the Japanese Association for English Corpus Studies. His publications include "A Basic Guide to Corpus Linguistics", "A Basic Guide to Applied Linguistics". His translations include "Corpus Linguistics", "Words and phrases" and "The Complete Stories of D.H.Lawrence" (Two Blue Birds), etc.



Naoko KINOSHITA
Waseda Unibersity(Associate Professor)

Holds a Ph.D. from Waseda University's Graduate School of Applied Japanese Linguistics. Starts her career as a Japanese lecturer at the Busan University of Foreign Studies (Rep. of Korea) then lecturing full-time at Meikai University, before becoming an associate-professor at Waseda University's Center for Japanese Language. Works in the fields of phonetic education, second language acquisition and Japanese learning advising. Author of the web-teaching material "Tsutaeru hatsuon" and has contributed 9 courses in the "Steps in Japanese for Beginners" which is part of the larger MOOCs online study material, having more than 150,000 registered users. Winner of Waseda University's Waseda e-Teaching Award for 2019, 2020 and the e-Teaching Award Good Practice for 2021



Yusuke TANAKA
Aoyama Gakuin University
(Associate Professor)

Graduated from the Japanese Language and Culture Course at the University of Tsukuba. Completed the doctoral program at Waseda University Graduate School and holds a Ph.D in Japanese Language Education. After working as a JSPS Research Fellowship for Young Scientists, a lecturer at Fudan University in China, an assistant at Waseda University, a lecturer and an associate professor at Toyo University, his current position is Associate Professor of Aoyama Gakuin University. His research topics include teaching Japanese to foreign students and non-native minors, analysis of Japanese teaching materials, language policy, history of Japanese language education, Business Japanese, introducing Japanese culture abroad, etc. Doctor Tanaka is the winner of numerous awards, including the 32nd Masayoshi Ohira Memorial Prize, the Prize for 2018 if the Society for Teaching Japanese as a Second Language, Waseda University Teaching Award (President's Award) in 2017, the University of Tokyo Good Practice for Teaching Online President's Award in 2020, and the 1st SDGs Iwasa Prize for 2022, etc.



Shoko TOYAMA
Toyama Building Co.Ltd (CEO)

Ms. Toyama teaches business etiquette to learners of all ages in response to requests for training and lectures at companies and organizations throughout Japan. She is the Executive Director of Toyama Building Co.Ltd, part-time lecturer at Toyo University, table manner lecturer for HRS (The Japan Hotel and Restaurant Service Development Association), certified mental health counselor by the Mental Health Association of Japan, he first bridal master of BIA (Japan Bridal Culture Promotion Association), an ICC (International Coaching Federation) certified international coach, a Representative for Japan of MAGIC COLORS STYLE.

Completed the Master program at Toyo University Graduate School of International Tourism Studies.



Noriko YAMADA The Japan Kanji Aptitude Testing Foundation(Head of Division)

Ms. Yamada is currently a director at The Japan Kanji Aptitude Testing Foundation (Kanken). In 2001, She joined Mitsubishi Electric Corporation and was in charge of purchasing electrical machinery parts for elevators at Inazawa Works. In 2004, she moved to Recruit Career Co., Ltd. After supporting the recruitment of human resources and providing career advice to individuals, she has been engaged in management and training of company mid-career employees since 2013. In order to improve the Japanese language communication skills of students and adults, she is conducting support seminars on human resource development for schools and companies.



Ryuta USHIKUBO Toyo University Center for Global Education and Exchange (Associate Professor)



Mitsuru SUGIYAMA Head of the Japanese Teaching Center at the Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnership

MA in Japanese Language Education from Waseda University. Worked as a Japanese language teacher for high schools in China and Japanese language schools in Japan.Since 2006 in charge of selling fire engines abroad for MORITA. Started work for AOTS in 2008. In charge of supporting job-hunting for foreign students, research on foreigners working in Japan, production of Japanese language materials for foreign trainees. Currently in charge of all activities related to Japanese language education at AOTS and promoting Japanese language programs to Japanese companies.

Prof. Ushikubo graduated from Dokkyo University. He

learned Japanese language education in the doctoral program at Waseda university and got a PhD (Japanese Language Education). He worked as a deputy chief

instructor at an overseas educational institution (Waseda Education Thailand). After returning to Japan, he kept pursuing a career in language education, working as a

research assistant at Waseda University and a lecturer at the Kwansei Gakuin University. He is currently teaching Japanese at the Center for Global Education and Exchange,

Toyo University. His specialty is qualitative data analysis,

teacher research, and classroom research.



Xiuyin CHEN
Toyo University Center for Global
Education and Exchange(Lecturer)

Graduate of the Japanese Language Program at the College of Foreign Languages of the Ocean University of China. Completed the doctoral program at the Graduate School of Humanities, Kobe University. Assistant at the University of Hamburg (Germany) and Kobe University. Part-time and full-time Lecturer at Kobe Design University and Japan University of Economics. Currently a Lecturer at Toyo University. Doctor Chen's research covers modern Japanese grammar, Japanese language education, Japanese linguistics, as well as corpus linguistics. Takes special interest in sentence-final markers and Chinese-related lexicon in modern Japanese. Building on her theoretical knowledge of Japanese grammar and vocabulary, as well as her own learning experience, the lecturer will offer hints how to improve your Japanese skills.



Naoko MAEDA

Graduate of the University of Tokyo's Faculty of Letters. Holds a Ph.D. in Modern Japanese Linguistics from the University of Osaka. After briefly teaching at the Foreign Student Center at the University of Tokyo, assistant-professor at Gakushuin University (2002). Full professor at the same university since 2008. Chairperson of the Society of Japanese Grammar. Author of numerous books, research papers and teaching materials, related to Japanese grammar. One of her publications is "Review and current issues in Business Japanese education" (COCO Publishers) speaks clearly of her dedication to the subject

### **OUTLINES**

No.	LECTURES	OUTLINE
01	Japanese Business Etiquette	Everybody know that good manners are essential in business, but what exactly should one pay attention to? A expert in Japanese manners will teach you the essentials of the Japanese attitude toward manners, as well as how to behave in different situations.
02	A Practical Exercise in Japanese Business Culture*	One cannot be successful in the field of Business Japanese with no understanding of corporate culture and manners. In addition to deepening your theoretical understanding of culture, the lecturer will offer you some practical training, targeting particular situations.
03	Business Japanese Logical Communication & BJT Business Japanese Proficiency Test	This lecture will teach you to how communicate with businesspersons in Japan and give you a basic idea of the Business Japanese Proficiency Test (BJT) while introducing examples of actual test questions.
04	BJT Practice Exercises / Materials and Tools for Future Learning*	The Business Japanese Proficiency Test (BJT) is a test to measure business communication skills. This lecture will introduce the characteristics and question trends of the BJT test, and explain the key points for test preparation and study.
05	Difficulties and countermeasures for Japanese learners to learn pronunciation	Pronunciation is crucial when you need your messages to be properly understood. This lecture deals with phonetics as part of Business Japanese skills. It will also teach you some secrets for improving your pronunciation.
06	A Practice Exercise in Business Japanese Listening Comprehension*	The lecture builds upon its "Theory" counterpart, offering a deeper understanding through working on actual test tasks. You will have numerous opportunities to listen to testing-format recordings which are sure to improve your overall Business Japanese listening skills as well.
07	Business Japanese and Translation/Interpretation -The joy of switching between two languages-	When working in Japanese, you will often be asked to translate or interpret with your navitve language. So what kind of knowledge is required in the field of translation and interpretation? Using the famous phrase "traduoore, traditore" (a translator is a traitor) as a starting point, we will discuss the fun and difficulty of translation and interpreting into (from) Japanese, as will as the characteristics of the Japanese language as seen through this process.
08	Logical Structure and Expression Practice in Business Japanese*	This lecture focuses on the theoretical structure of Business Japanese. Using examples when one has to "theoretically summarize" a certain content it introduces some basic notions and uses test questions to achieve a deeper understanding of the problem. Writing activities are included, so make sure to have a pen and notepad at hand.
09	Business Japanese and the Communicative Approach	Everyone who aspires to speak good Business Japanese should be able to understand the mechanism of such communication. Since the rise of the so-called "communicative approach" around 1980 a special attention is being paid to communicative situations. What does a "situation" means, when it comes to business Japanese? The lecturer will share some secrets that will help you improve your business Japanese, using the communicative approach as a main reference point.
10	Japanese Grammar for Developing Communication Skills*	Using business Japanese needs more than just having knowledge about the language. That is having the skill to use for communication. Centering on grammar, this lecture will teach you how to build your "four skills": listening, speaking, reading and writing.
11	Honorifics in Business Japanese	The most common association related to Business Japanese is Honorifics or KEIGO in Japanese. This lecture will start by introducing the basics of Japanese Honorifics and offer a better understanding of honorific and formal expressions used in business situations. You will learn some helpful secrets how to become a real KEIGO ace.
12	A Practical Exercise in Business Japanese Expressions*	Understanding the relation between an expression and a situation is a key to correct acquisition of business Japanese. You will learn how to use the proper honorific expressions while solving actual test problems. Please do not forget your pen and notepad.
13	Business Japanese for working in a Japanese Company	The industries in which foreign human resources are needed are becoming more diverse, and the workplaces are becoming more complex. What kind of Japanese language skills are required in the business setting? In this lecture, we will explain and acquire Japanese language skills that are useful in the field, such as the qualities that Japanese companies demand from foreign human resources, the level of Japanese language, and strategies for solving communication problems faced by new foreign employees, and Introduce effective learning methods and materials.
14	A Practice Exercise in Business Japanese Reading Comprehension*	In business situations speed of understanding may be crucial. This lecture will teach you how to read documents using actual test questions. We suggest that you use your computer rather than your smartphone, to ensure a proper view of the displayed documents.





### 讲座特征

在本讲座中,您可以深度学习商务场合实际 需要的商务日语、文化知识、礼仪、技巧等。

这是一次宝贵的机会,您可以获得各个领域的专家的专业指导。讲座的内容还包括能成为留学生就职的强力优势"BJT商务日语能力测试"(日本汉字能力测试协会)的考试对策。如果您打算参加BJT考试,我们极力推荐您有效运用此课程。

本期讲座将会聘请新的专家为您讲解,您可以从7大主题 14 节课中自由选择感兴趣的课程。所有报名者都可以在课后观看讲座视频。请借此机会加深您对商务日语和文化的理解,并以此来建立您的未来职业规划。

## toyo-jlp@tugs.co.jp

TOYO Japanese Language Program

### 讲座概要

时	间	2023年2月7日(星期二)~2月13日(星期一) ※共7天	
形	式	使用 Webex 网络授课	
対	象	N 2 (JLPT) 及格水平以上的外国留学生、 或者是外籍社员。 ※东洋大学以外的学生也可以参加。 ※欢迎居住在日本海外的国家或地区的各界人士参加。	
课	程	共7大主题、14节课 ※每个主题都由理论(前半部分)和实践(后半部分)两部分构成。	
课 —— 名	程  额		
名		※每个主题都由理论(前半部分)和实践(后半部分)两部分构成。	
名	额」	※每个主题都由理论(前半部分)和实践(后半部分)两部分构成。	

- 讲座将全部用日语进行。
- 您可以根据自身的情况自由选择一节或多节课程。
- 回答课后问卷可获得当天课件资料(在讲师允许的条件下)。
- 在付费课程中参加超过 72 分钟 (课程时间的 80%) 以上者,将获得东洋大学认证的结业证书。 (更多信息,请访问 TOYO Japanese Language Program 网站)

网址: https://toyo-jlp.com

# 课程表

#### 您可以从专家亲临指导的14个课程中自由选择!

日程		時間	主题	课程	讲师	所属
2月07日	01	13:00~14:30	女名六八十礼〇	商务场合所需礼仪	远山 详胡子	有限公司远山建设 CEO
(星期二)	02	14:50~16:20	商务文化与礼仪	商务文化知识和习得的培训*	牛窪 隆太	东洋大学国际教育中心 副教授
2月08日	03	13:00~14:30	BJT商务日语	商务沟通交际能力和BJT商务日语能力考试	山田 乃理子	公益財団法人日本 漢字能力検定協会 普及第二部部長
(星期三)	04	14:50~16:20	能力考试	BJT实践练习以及有助于今后学习的资源与工具*	田中 祐辅	青山学院大学 副教授
2月09日	05	13:00~14:30	写作&阅读	日语学习者的发音习得的难点和对策	木下 直子	早稻田大学 副教授
(星期四)	06	14:50~16:20	与1.F &  別以	商务日语听力实践练习*	陈 秀茵	东洋大学国际教育中心 讲师
2月10日	07	13:00~14:30	W-12 - 12	商务日语及笔译和口译 -在两种语言之间转换的乐趣-	石川 慎一郎	神户大学 教授
(星期五)	08	14:50~16:20	笔译•口译	商务日语的逻辑构造和表达实践*	牛窪 隆太	东洋大学国际教育中心 副教授
2月11日	09	13:00~14:30	沟通交流	商务日语的沟通交际学习法	田中 祐辅	青山学院大学 副教授
(星期六)	10	14:50~16:20	冯坦义加	为了培养沟通交际能力的日语语法*	陈 秀茵	东洋大学国际交流中心 讲师
2月12日	11	13:00~14:30	敬语表达	商务日语和敬语	前田 直子	学习院大学 教授
(星期日)	12	14:50~16:20	吸占衣达	场景商务日语表达练习*	陈 秀茵	东洋大学国际交流中心 讲师
2月13日	13	13:00~14:30	商务场景	日本企业就业的实用商务日语	杉山 充	一般财团法人海外产业 人才育成协会 (AOTS) 日本语教育中心 所长
(星期一)	14	14:50~16:20		商务日语阅读实践练习*	牛窪 隆太	东洋大学国际教育中心 副教授

标有\*的课程是付费课程。(1,100 日元/课程)

### 【报名方式】

请扫描右侧的二维码或通过下面的 URL 进入网站报名。

TOYO Japanese Language Program 网站

URL: https://toyo-jlp.com



#### 【讲座相关咨询】

TOYO Japanese Language Program

E-mail: toyo-jlp@tugs.co.jp





## 讲师介绍



石川 慎一郎 神戸大学・教授

毕业于神户大学文学院文学系,并在神户大学大学院文学研 究科与冈山大学大学院文化科学研究科完成硕士•博士课程。 博士(文学)研究领域为语料库语言学与应用语言学。在担 任静冈大学讲师,广岛国际大学讲师,以及神户大学副教授 之后,自 2004 年起担任神户大学教授至今。是日本定量语 言学会理事,日英语言文化学会理事,以及英语语料库学会 的前任会长。主要的著作包括《基础语料库语言学》 《基础应用语言学》。翻译作品包括《语料库语言学概论一方 法・理论・实践》《语料库词汇语义学》《语料库语义学一从

词到句》《D.H. 劳伦斯短篇全集第4卷》(两匹青鸟)等。



牛窪 隆太 东洋大学国际教育中心・副教授

独協大学外语学院毕业。早稻田大学大学院日语教育研究科 博士课程毕业,取得日语教育学博士学位。曾任泰国早稻田 教育中心日语学校副主任讲师、早稻田大学日语教育研究中 心助手、关西学院大学日语教育中心日语专聘讲师、语言特 别讲师。研究领域为质的数据分析法、教师研究、实践研究。



木下 直子 早稻田大学・副教授

早稻田大学大学院日语教育研究科博士课程毕业,取得日语 教育学博士学位。曾任韩国釜山外国语大学日语系专任讲师、 明海大学综合教育中心专任讲师,后成为早稻田大学日语教 育研究中心副教授。主要的研究领域包括语音教育、第二语 言习得和日语学习咨询等。除了开发网络教材"能传达的发 音"外、还向莫理(大规模网络开放式课程)提供了名为"日 语初学者的步骤"的 9 门课程,目前约有 15 万名的注册者。 获得 2019 年早稻田 e-Teaching Award 大奖、2020 年早稻 田 Teaching Award 奖、2021年 e-Teaching Award 优秀实 践奖。



杉山充 -般财团法人海外产业人才育成协会 (AOTS) 日本语教育中心・所长

早稻田大学大学院日本语教育研究生课程毕业。 大学毕业后,先后在中国的大学和日本国内的日语学校担任 日语教师职务。2006 年加入 Morita 有限公司, 负责消防车 的海外销售。2008年转至一般财团法人海外产业人才育成协 会(AOTS)。从事留学生就业支援、日本企业外国人才调查、 面向外国人才的日语研修和数材开发工作等。目前主要负责 统筹 AOTS 的日语教育,同时也负责面向企业推广日语教育



田中 祐輔 青山学院大学・副教授

筠波大学日语・日本文化学类专业毕业。早稻田大学大学院 日语教育研究科博士课程毕业,取得日语教育学博士学位。 曾任日本学术振兴会特别研究员、中国复旦大学讲师、早稻 田大学国际学术院助手, 东洋大学讲师, 副教授, 现为青山 学院大学副教授。研究领域含括与多元文化共存・国际文化 交流·日语教育相关的,留学生日语教育、JSL 儿童日语教育、 日语数材开发和分析,语言政策,日语数育史,商条日语, 日本文化海外传播研究等。曾荣获多个奖项,其中包括第 32 届太平正芳纪念奖特别奖、2018 年度日语教育学会奖励 奖、2017 年度早稻田大学主席卓越教学奖、2020 年度东京 大学在线课程卓越教学主席奖、第一届 SDGs 岩佐奖等。



陳 秀茵 东洋大学国际教育中心。讲师

广东海洋大学外语学院日语系毕业。神户大学大学院人文研 究科硕士・博士课程毕业,取得学术博士学位。曾任德国汉 堡大学、神户大学助手,神户艺术工科大学、日本经济大学 受聘讲师和专聘讲师。研究领域为现代日语语法, 日语教育, 日语学、语料库语言学,以日语学习者的视点进行现代日语 语法的文末表现研究和汉字汉语研究。运用语法・词汇的理 论知识,为留学生讲解日语学习者的困难占,注意占,并介 绍各种提升日语能力的学习技巧。



遠山 詳胡子 有限公司远山建设·CEO

受全国各种企业和团体的邀请,面向各阶层进行培训和演讲。 现任有限公司远山建设的 CEO、日本东洋大学受聘讲师、 一般社团法人日本酒店餐饮服务技能协会餐桌礼仪讲师、 般社团法人心理健康协会认证心理健康咨询师、一般社团法 人日本婚礼文化振兴协会第一届婚庆管理人、国际教练联盟 认证国际教练、MAGIC COLORS STYLE 日本代表。毕业于 东洋大学大学院国际地域研究科研究生课程,取得研究生学



前田 直子 学习院大学・教授

东京大学文学部毕业,语言学学士。大阪大学大学院现代日 语学博士课程毕业、取得文学博士学位。曾任教王东京大学 留学生中心, 2002 年成为学习院大学副教授, 并在 2008 年 成为学习院大学教授。现任日语语法学会会长。在日语学研 究和日语教育研究领域里发表讨许多重要论文、书籍、日语 语法教材等。还出版了《商务日语教育的发展和课题》(コ 口出版社),在商务日语教育领域也提出了重要的建议。



山田 乃理子 公益財団法人日本漢字能力検定協会 普及第二部部長

2001 年进入三菱电机有限公司,负责稻泽制作所升降机电 器机械部件的采购。

2004 年转职到 Recruit Career 有限公司,担任企业的人才 招聘支援和个人的职业规划顾问。2013 年开始担任企业经 营管理及非应届毕业入职人员的选考和培训。2015年开始 就职于现在的公益财团,主要负责提高学生和社会人士的日 语沟通交际能力,支援学校和企业人才培养等工作。



### 课程详情

No.	課程	詳情
01	商务场合所需礼仪	实际商务场合里经常会被要求恰当的商务礼仪,那具体该注意什么方面呢?在本次讲座中,将会邀请礼仪专家讲解在日本的各种商务场合需要注意到的商务礼仪,加深大家对日本商务礼仪文化的理解。
02	商务文化知识和习得的培训	学习商务文化和习惯,对学习商务日语至关重要。在本次讲座中,我们将会介绍日本文化的理论框架,解说日本文化知识并进行相关练习。
03	商务沟通交际能力和BJT商务日语能力考试	在本次讲座里,我们将会介绍日本企业员工需要的沟通交际能力,并为大家详细解说测定商务沟通交际能力的考试"BJT商务日语能力考试"的特点和出题方向、备考策略。
04	BJT实践练习以及有助于今后学习的资源与工具*	BJT商务日语能力考试是衡量商务沟通能力的考试。在本讲座中,我们将介绍BJT商务日语能力考试的特点和出题趋势,并对今后学习备考的要点进行说明。
05	日语学习者的发音习得的难点和对策	用通俗易懂的发音传达信息是我们每个人都需要的基本沟通能力。在本次讲座中,我们将从发音的角度来学习商务日语,掌握日语发音的难点,并且一起思考克服难点的学习方法。
06	商务日语听力实践练习	本次讲座会以理论课程的内容为基础,通过商务听力练习来提高大家的听力能力。课程中会播放各种商务场合的会话音频,为大家解说听取商务信息的技巧。请确保能在良好的网络环境中听讲。
07	商务日语及笔译和口译 -在两种语言之间转换的乐趣-	在使用日语工作时,你是否经常被要求用母语进行翻译呢?那么,笔译和口译都需要什么样的知识呢?我们将以"Traduttore, traditore (译者是叛徒)"这句名言为出发点,考虑翻译成(来自)日语的乐趣与困难,以此观察日语的语言特征。
08	商务日语的逻辑构造和表达实践	商务日语的逻辑结构是什么?在本次讲座中,我们将假设一些"逻辑总结和归纳"的情况或场合,掌握基础知识,同时通过练习来加深理解。在课程中需要大家实际书写一些句子,请准备好笔记本等写作工具。
09	商务日语的沟通交际学习法	学习商务日语时,合理运用日语进行沟通交流是非常重要的。自1980年代沟通交际学习法盛行以来,各种沟通交际情景一直受到关注和重视。在本次讲座中,我们将会从沟通交际学习法的角度来解说商务日语涉及的交际情景,并且介绍有效的学习方法。
10	为了培养沟通交际能力的日语语法	在商务场合中合理运用日语,这并不单单指掌握词汇、语法等语言知识,还包括运用这些语言知识进行沟通交流。在本次讲座中,我们将会从日语语法的观点分析思考日语学习者在听·说·读·写4个方面需要掌握什么样的沟通交流能力。
11	商务日语和敬语	提到商务日语,相信很多人会联想到"敬语",并为之苦恼。在本次讲座中,我们将会一起学习基础的日语敬语,并从日本语学的观点来解说日语的敬语、美化语等以加深大家的理解,还会介绍相关的学习方法和学习材料。
12	场景商务日语表达练习	在商务日语学习中,根据场景来理解日语表达是非常有效的。在本次讲座中,通过练习加深大家对敬语的理解和实际的运用能力。在课程中我们将会进行试题演练,请准备好练习本等。
13	日本企业就业的实用商务日语	日本产业和行业的外国人才需求正在多样化,工作场所也变得更加复杂。在本次讲座中,我们将解说日本企业期待的外国人才的工作能力或日语水平,掌握实际的商务日语技能和新人外籍社员面临沟通交际问题时的解决策略,并介绍有效的学习方法和材料。
14	商务日语阅读实践练习	工作时需要快速的掌握各种信息,在本次讲座中,将会通过练习和讲解加深大家对商务文书阅读的理解。课程中将会使用实际的商业文书来进行阅读练习,因此最好通过电脑等屏幕较大的电子设备参加课程。